

令和5年度 江別市葬斎場の管理運営に対する評価について

担当部署 生活環境部市民生活課

1 指定管理者

(1) 指定管理者名	株式会社 東洋実業
(2) 指定期間	令和4年4月1日～令和8年3月31日
(3) 業務の範囲	葬斎場の管理運営

2 利用者数等の状況

項目（利用人数、催し物参加者数、苦情件数、満足度等）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
火葬件数	1,363件	1,448件	1,596件	1,614件	1,699件
待合室利用者数	18,649人	14,041人	15,851人	16,676人	18,865人
死体動物焼却頭数（収骨あり）	666頭	612頭	672頭	627頭	582頭
死体動物焼却頭数（収骨なし）	1,080頭	1,041頭	1,127頭	1,159頭	1,286頭

3 管理に係る業務の実施状況

評価項目		執行状況（指定管理者記載）
(1)	施設等の維持・管理に関する業務	・建築物・設備等の日常点検、法定点検及び日常清掃、特別清掃、受水槽清掃、機械警備、庭園管理、駐車場等構内除雪業務を実施。施設の適切な維持管理に努めるとともに、施設利用者の安全確保に努めました。 ・火葬棟炉前ホール、収骨室等のランプ62本、電球5本をLEDに交換しました ・修繕関係では、待合室の畳表替え(1号室～3号室)、障子紙の張り替え(1号室～5号室)、待合棟機械室のパコティンヒーター三方弁取り換え、火葬棟動物炉ジェットエア減圧弁交換、燃焼炉送風機Vベルト交換等を行いました。
(2)	自主事業に関する事	・アルコール消毒液のスプレー容器を待合棟ホール2箇所と授乳室、収骨室1、2に設置しました。 ・ロビー、待合室に加湿器を設置、湿度の維持に努めました。 ・冷暖房効率を高めるため、待合室にサーキュレーターを設置しました。 ・男女の洋式トイレとバリアフリートイレに便座除菌クリーナーのディスペンサーを設置しました。 ・高齢者等足の不自由な会葬者のために待合室の1人用の椅子を増やしました。 ・待合室靴脱ぎコーナーに座ったまま靴の脱着がしやすいように玄関チェアを設置しました。 ・庭園に面したロビーに1人用の木製椅子5脚を設置。墓参の折にトイレ利用等で立ち寄る市民に好評です。 ・自動販売機コーナーを改装、授乳室を設置しました。 ・水槽でメダカの飼育を行いました。
(3)	管理執行体制	・令和5年7月1日付で男性を新規採用し、常勤職員の5名体制を維持。パート職員として収骨業務担当1名(1名欠員)及び芝刈り、除雪等の維持管理業務担当1名を配置しています。 ・令和4年度まで火葬は5件まで同時受け付けで対応していましたが、告別室が1室、収骨室は2室に限られており、会葬者の待ち時間短縮のため、5年4月からは9時、10時30分、11時30分、13時、14時が各2件、最終の14:時30分1件に変更しました。 ・日常清掃業務は4時間のパート職員3名を配置。友引を除く毎日、交代で2名が業務に従事。会葬者の受入時間等に応じて勤務時間を延長したほか、火葬件数が多い場合は3名で対応しました。 ・インフルエンザ、コロナウイルス感染症等予防のため、職員には引き続きマスク着用を義務付けています。 ・ペットの火葬需要に対応するため、12月1日～3月15日の期間を除き、友引に職員1名を配置しました。

担当課モニタリング結果	
評価	自主事業により利用者の利便性向上や癒しの空間を提供するなど、利用者サービスの向上が図られている。また、職員体制の充実を図り、より安定した管理運営を行っている点も評価している。
指摘事項	なし

4 施設の利用状況

評価項目	執行状況（指定管理者記載）
施設等の利用許可（貸館）に関する業務	・年間の火葬日数は、友引以外305日のうち303日。1日あたりの平均火葬体数は5.6体(前年度5.3体)。 ・使用料等の収入状況は、待合室442件、4,884,000円、13歳以上死体71件、1,704,000円、身体の一部2件、4,000円、胞衣、産わい物等697件、531,600円、死体動物1,056件、2,627,200円の総計2,268件、9,750,800円を納付しました。前年度対比735,800円(8.16%)の増収となりました。

担当課モニタリング結果	
評価	年間火葬件数がR4 1,541件からR5 1,699件と増えていることにより施設の稼働率は上がっているが、職員体制の充実を図ることで適正な施設管理を行っている。
指摘事項	なし

5 収支状況

評価項目		執行状況(指定管理者記載)	
		実 績	計 画
経費等の収支状況	①〔収入〕		①〔収入〕
	指定管理料	59,023,000 円	指定管理料 59,023,000 円
	自主事業収入	円	自主事業収入 円
	合計	59,023,000 円	合計 59,023,000 円
	②〔支出〕		②〔支出〕
	職員給与等	22,063,125 円	職員給与等 23,133,000 円
	需用費	20,868,272 円	需用費 24,586,000 円
	使用料及び賃借料	616,257 円	使用料及び賃借料 616,000 円
	役務費	222,958 円	役務費 191,000 円
	賠償保険	335,000 円	賠償保険 335,000 円
	管理料・委託料	7,267,975 円	管理料・委託料 7,352,000 円
	指定管理料小計	51,373,587 円	指定管理料小計 56,213,000 円
	〔その他〕		
	求人広告費	74,800 円	円
	公課費(収入印紙)	60,200 円	円
	法人管理費	2,810,000 円	法人管理費 2,810,000 円
	合計	54,318,587 円	合計 59,023,000 円
担当課モニタリング結果			
指定管理料の変更		無し■ 有り□	
	変更前	円	⇒ 変更後 円
	変更理由		
評 価	火葬件数の増加に伴い、灯油調達数量が前年より5%増えているが、政府補助金や電力販売会社の節電プログラム特典の活用により、費用は計画額の範囲内に抑えられている。		
指摘事項	なし		

6 その他

評価項目		執行状況(指定管理者記載)
(1)	利用者からの意見・要望等の対応	・待合棟ロビー、収骨室の意見箱には収骨業務等で18件の投書が寄せられました。「亡き父の姿を思い出せるほどきれいにお骨にいただき感謝しました」、「最後まで丁寧にに対応していただき有難うございました」、「メダカのお世話頑張ってください。心が癒されました」等のご意見をいただき、職員の励みになりました。このほか車椅子の台数増の要望がありました。
(2)	利用者サービス向上のための取り組み	・設置条例で午後4時までの開館時間を5時まで1時間延長、火葬件数の増加に対応しました。お盆期間中は午後6時まで開館し、墓参者の施設利用等サービス向上に取り組みました。 ・ロビー、待合室に加湿器を設置しました。 ・トイレに便座除菌クリーナーのディスペンサーを設置しました。 ・高齢者等足の不自由な会葬者のために待合室に配置している1人用椅子を増やしました。 ・待合室靴脱ぎコーナーに座ったまま靴の脱着がしやすいように玄関チェアを設置しました。 ・自販機コーナーを改装、授乳室を設置しました。
(3)	その他特記事項	・待合棟ホール、収骨室、授乳室にアルコール消毒液のスプレー容器を設置しました。 ・バルブを回していたトイレ洗面化粧台の給水、給湯を自動水栓方式に改修、手を差し出すと水が出て、遠ざけると水が止まるようにしました。

担当課モニタリング結果	
評価	利用者サービスの向上が図られており、意見箱の投書も概ね良好である。
指摘事項	なし

7 昨年度の改善指摘事項の対応

改善指摘事項(何を、いつまでに)	担当・分担	対応状況(進捗、納期)
なし	・市 ・指定管理者	
	・市 ・指定管理者	

8 指定管理者外部評価委員会による総合コメント

利用者ニーズを把握し、適切な対応がなされており、全体を通じて総合的に十分評価できる。現場での利用者目線に立った配慮が行き届いており、丁寧な運営がなされている。
